シンレキ の

アスファルト乳剤

シンレキ工業株式会社

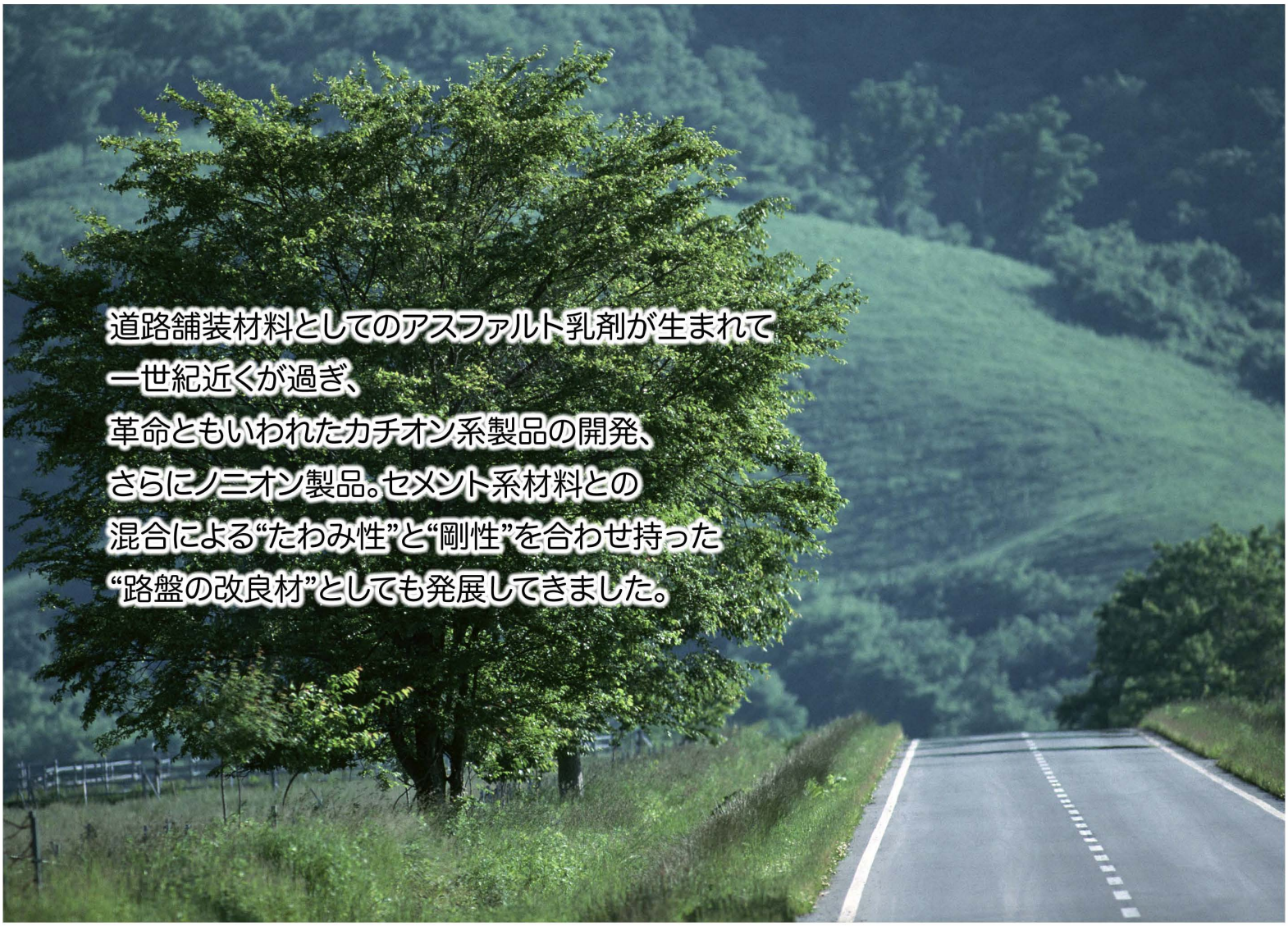
道とアスファルト乳剤

それは日本の文化・経済発展の
大切な要因の一つだと私共は考えております。
日々表情を変える道と生活環境・・・・・
アスファルト乳剤の質も機能も多様化が
求められております。
今日より　明日へ、明日より　未来へと、
当社のスタッフは常に新製品、新技術への
挑戦をしております。

当社アスファルト乳剤製品の種類と用途別分類

品名および記号 ＼ 用途			浸透用乳剤				混合用乳剤			
			温暖期浸透用および表面処理用	寒冷期浸透用および表面処理用	プライムコート用およびセメント安定処理層養生用	タックコート用	粗粒度骨材混合用	密粒度骨材混合用	土まじり骨材混合用	セメント・乳剤安定処理用
JIS規格品	PK	1	○							
		2		○						
		3			○					
		4				○				
	MK	1					○			
		2						○		
		3							○	
	MN	1								○
その他	ハイコート		○	○		○				
	スーパーハイコート		○	○						
	アスラテック		○	○		○				
	ハイテックス		○	○						
	クリーンタック					○				
	ブラックトップ		○	○						
	ペネトロン　E				○					
	スタビロイド　K						○			
	スタビロイド　SK							○		
	ソイルセット								○	○

＊ 製品の詳細につきましては、安全データシート（SDS）をご参照下さい。



品質および性能

JIS K 2208 より抜粋

項目 ＼ 用途 ／ 種類		温暖期 浸透用及び 表面処理用	寒冷期 浸透用及び 表面処理用	プライムコート用及び セメント安定処理層 養生用	タックコート用	粗粒度骨材 混合用	密粒度骨材 混合用	土まじり骨材 混合用	セメント・乳剤 安定処理用
		カチオン乳剤							ノニオン乳剤
		PK - 1	PK - 2	PK - 3	PK - 4	MK - 1	MK - 2	MK - 3	MN - 1
エングラー度（25 ℃）		3 ～ 15		1 ～ 6		3 ～ 40			2 ～ 30
ふるい残留分（1.18㎜）	質量 %	0.3 以下							0.3 以下
付着度		2/3 以上				———			———
粗粒度骨材混合性		———				均等であること	———		———
密粒度骨材混合性		———					均等であること	———	———
土まじり骨材混合性	質量 %	———						5 以下	———
セメント混合性	質量 %	———							1.0 以下
粒子の電荷		陽（+）							———
蒸発残留分	質量 %	60 以上		50 以上		57 以上			57 以上
蒸発残留物	針入度（25 ℃） 1/10 ㎜	100 を超え 200 以下	150 を超え 300 以下	100 を超え 300 以下	60 を超え 150 以下	60 を超え 200 以下	60 を超え 200 以下	60 を超え 300 以下	60 を超え 300 以下
蒸発残留物	トルエン可溶分 質量 %	98 以上				97 以上			97 以上
貯蔵安定度（24 時間）	質量 %	1 以下							1 以下
凍結安定度（– 5 ℃）		———	粗粒子，塊がないこと			———			———

浸透用乳剤 ---------- 瀝青路面処理、表面処理、浸透式工法に、常温（100 ℃以下）で散布浸透させて使用します。
プライムコート用乳剤 --- 砕石路盤上に散布し、定着性と不浸透性を持たせるものです。
タックコート用乳剤 ----- 舗装の各層の間に散布し、接着をよくするものです。
混合用乳剤 ---------- 決められた粒度の骨材との混合に使用します。なお混合の際には、骨材（石質、粒度、含水量）、現場条件、気象条件を考慮して使用して下さい。

ハイコート HK　高濃度浸透用
スーパーハイコート SHK　超高濃度浸透用

一般の表面処理用アスファルト乳剤よりも、アスファルト分を多くし、接着性を向上させたアスファルト乳剤です。

用　途

ハイコート

- ○ 瀝青路面処理
- ○ 寒冷期の浸透式工法
- ○ クラックの補修
- ○ すべり止め舗装

スーパーハイコート

- ○ 既設舗装体の若返り工事
- ○ 表面処理

試験項目＼種類	ハイコート HK	スーパーハイコート SHK
セイボルトフロール秒（50 ℃）　S	20 ～ 500	40 ～ 600
ふるい残留分（1.18 ㎜）　質量 %	0.3 以下	
付着度	2/3 以上	
粒子の電荷	陽（+）	
留出油分（360 ℃ までの）	5 以下	
蒸留残留分(360 ℃ における) 質量 %	65 以上	69 以上
蒸留残留物針入度（15 ℃）(1) 1/10 ㎜	80 を超え 300 以下	

注）（1）夏期に使用するものの蒸留残留物の針入度は 25 ℃ における値とする。

特　長

- ○ 接着力が強いので骨材の飛散がほとんどありません。
- ○ 既設舗装体ともよくなじみます。
- ○ 硬化が早いので養生時間が短く、速やかに交通開放できます。

アスラテック R　ゴム入り浸透用
ハイテックス HR　ゴム入り高濃度浸透用

アスファルトにゴムの特性を加え改質したゴム入りアスファルト乳剤です。

用　途

- ○ 瀝青路面処理
- ○ 寒冷地の表面処理（維持修繕）
- ○ すべり止め舗装
- ○ 改質加熱アスファルト混合物および、鋼床板のタックコート
- ○ カラー舗装のタックコート

特　長

- ○ ゴムの添加により耐老化、耐摩耗性に優れています。
- ○ アスファルトの把握力、接着力が優れているので骨材の飛散防止に効果的です。
- ○ 軟化点が高く感温比が小さいので高温時における流動性、低温時における脆弱化が小さくなります。
- ○ 表面処理を施しておくと、スリップ事故の防止やタイヤチェーンによる損傷を少なくすることができます。

試験項目＼種類			アスラテック			ハイテックス
			R T	RS - 1	RS - 2	H R
用途			タックコート用	表面処理用		
エングラー度（25 ℃）			1 ～ 10	3 ～ 30		
ふるい残留分（1.18 ㎜）　質量 %			0.3 以下			
付着度			2/3 以上			
粒子の電荷			陽（+）			
蒸発残留分　質量 %			50 以上	57 以上		65 以上
蒸発残留物	針入度（25 ℃）　1/10 ㎜		60 を超え 150 以下	100 を超え 200 以下	200 を超え 300 以下	60 を超え 300 以下
	軟化点（R&B）　℃		42.0 以上	42.0 以上	36.0 以上	36.0 以上
	タフネス (N・m)	15 ℃	－	4.0 以上	3.0 以上	5.0 以上
		25 ℃	3.0 以上	－	－	－
	テナシティ (N・m)	15 ℃	－	2.0 以上	1.5 以上	3.0 以上
		25 ℃	1.5 以上	－	－	－
貯蔵安定度（24 時間）　質量 %			1 以下			
凍結安定度（– 5 ℃）			－	－	粗粒子,塊がないこと	－

ブラックトップ BT　トップコート用

ブラックトップは、低針入度のセミブロンアスファルトおよびエラストマーを加え改質した、トップコート用アスファルト乳剤です。

用　途

- ○ 表面処理における最上層に使用する骨材の飛散防止
- ○ ヘアクラック等の修理
- ○ 舗装の若返り工事
- ○ 高速道路の中央分離帯や路肩のシール

特　長

- ○ 硬化後はべたつきがないので砂などの散布は必要ありません。
- ○ 骨材の飛散の激しい寒冷期の表面処理などの施工に威力を発揮します。
- ○ ダストの多い骨材を使用する時は効果的です。
- ○ フラッシュの心配はありません。

試験項目＼種類			ブラックトップ　BT
エングラー度（25 ℃）			1 ～ 8
ふるい残留分（1.18 ㎜）		質量 %	0.5 以下
付着度			2/3 以上
粒子の電荷			陽（+）
蒸発残留分		質量 %	45 以上
蒸発残留物	針入度（25 ℃）	1/10 ㎜	40 を超え 70 以下
	軟化点（R&B）	℃	50.0 以上
	トルエン可溶分	質量 %	97 以上
貯蔵安定度（24 時間）		質量 %	1 以下

クリーンタック　タックコート用（タイヤ付着抑制型乳剤）

クリーンタックはタイヤへの被膜付着低減を図り、周辺環境への配慮と同時に、基層と表層の接着強度を、より一層高めることを目的に開発された改質アスファルト乳剤です。

用　途

- ○ 切削オーバーレイなど通常のタックコート工
- ○ 排水性舗装、高機能舗装のタックコート工
- ○ 周辺にカラー舗装や路面表示のある工事箇所
- ○ 表面処理工などのトップコート

特　長

- ○ 合材ダンプや工事車両などのタイヤへのアスファルト被膜の付着が低減し、周辺道路や構造物を汚すことがありません。
- ○ 分解硬化後の接着性は PK-4 および従来のゴム入りアスファルト乳剤に比べて優れています。
- ○ 遮水効果を高め基層の損傷を防ぎます。

試験項目＼種類			クリーンタック
エングラー度（25 ℃）			1 ～ 15
ふるい残留分（1.18 ㎜）		質量 %	0.3 以下
付着度			2/3 以上
粒子の電荷			陽（+）
蒸発残留分		質量 %	50 以上
蒸発残留物	針入度（25 ℃）	1/10 ㎜	5 を超え 30 以下
	軟化点	℃	55.0 以上
貯蔵安定度（24 時間）		質量 %	1 以下
タイヤ付着率		質量 %	10 以下

ペネトロン E

高浸透用

ペネトロン E は、特殊添加剤を加えた高浸透性のカチオン系アスファルト乳剤です。

用　途

- ○ プライムコート
- ○ 飛砂防止
- ○ のり面保護

特　長

- ○ 一般のプライムコート用乳剤よりも、浸透性がたいへん優れています。
- ○ 養生後は車両等による剥離が少ないので、砂などの散布は必要ありません。
- ○ 路盤に優れた定着性と耐水性を持たせます。
- ○ アスファルト混合物とよくなじみます。

試験項目 ＼ 種類		ペネトロン　E
エングラー度（25 ℃）		1 ～ 6
ふるい残留分（1.18 ㎜）	質量 %	0.3 以下
付着度		2/3 以上
浸透性	S	300 以下
粒子の電荷		陽（+）
留出油分（360 ℃ までの）		15 以下
蒸留残留分（360 ℃ における）	質量 %	40.0 以上
蒸留残留物針入度（15 ℃）	1/10 ㎜	100 を超え 300 以下
貯蔵安定度（24 時間）	質量 %	2 以下

○ **ペネトロン E** は（社）日本アスファルト乳剤協会規格 PK-P 相当品

スタビロイド K･KR

路上混合用

スタビロイド K は、路上混合用アスファルト乳剤です。エラストマーを添加して改質したものが**スタビロイド KR** です。

用　途

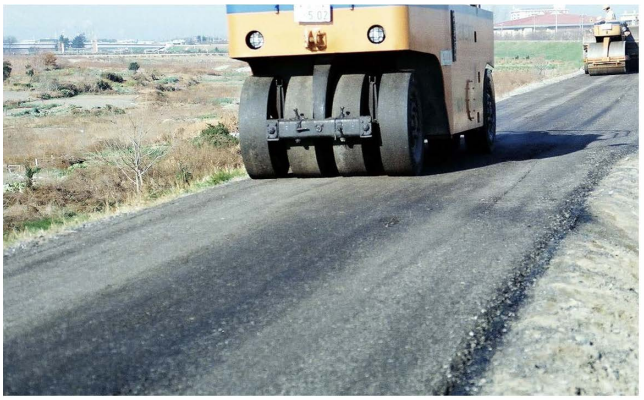
- ○ ロードスタビライザによる路盤の構築

特　長

- ○ 在来砂利層を活用でき省資源で経済的です。
- ○ 施工が迅速にできます。
- ○ 路上混合ですので省力化できます。
- ○ **スタビロイド KR** はシールコートのみで道路や駐車場などとして使用でき経済的です。

試験項目 ＼ 種類			スタビロイド K・KR
エングラー度（25 ℃）			3 ～ 30
ふるい残留分（1.18 ㎜）		質量 %	0.3 以下
混合性 (1)			均等であること
粒子の電荷			陽（+）
蒸発残留分		質量 %	57 以上
蒸発残留物	針入度（25 ℃）	1/10 ㎜	60 を超え 300 以下
	トルエン可溶分 (2)	質量 %	97 以上
貯蔵安定度（24 時間）		質量 %	1 以下

注）（1）この試験は 実際に使用される骨材について行う
（2）この試験は **K** についてのみ 行う



スタビロイド SK・SKR　プラント混合用

スタビロイド SK は常温プラント混合用アスファルト乳剤です。
スタビロイド SK-2 は、主に維持修繕を目的としたカットバックアスファルト乳剤です。
エラストマーを添加し、改質したのが**スタビロイド SKR** です。

用　途

- ○ 中・軽交通道路の表層
- ○ 歩道・駐車場などの表層
- ○ 維持修繕
- ○ 路盤の構築
- ○ ポットホールのパッチング

特　長

- ○ 混合は常温プラントを使用しますが、手練り、連続ソイルプラント、セメントミキサ等で、容易に混合できます。
- ○ 敷きならしは、レーキ、アスファルトフィニッシャ、グレーダ等、いずれも使用できます。
- ○ 混合と同時に敷きならしを行うミックスペーバも使用できます。
- ○ 混合物の硬化時間の調整ができますので、数日間ストックすることも可能です。
- ○ 舗設後の混合物は耐久性に富み、加熱混合物と同様な性状を示します。

試験項目 ＼ 種類		スタビロイド	
		スタビロイド SK-1・SKR	スタビロイド SK-2
エングラー度（25 ℃）		3 ～ 40	－
セイボルトフロール秒（25 ℃）	S	－	30 ～ 500
ふるい残留分（1.18 mm）	質量 %	0.3 以下	
密粒度骨材混合性		均等であること	
粒子の電荷		陽（+）	
蒸発残留分	質量 %	57 以上	－
蒸発残留物 針入度（25 ℃）	1/10 mm	60 を超え 300 以下	－
蒸発残留物 トルエン可溶分(1)	質量 %	97 以上	－
留出油分（360 ℃までの）		－	3 ～ 20
蒸留残留分（360 ℃における）	質量 %	－	50 以上
蒸留残留物 フロート時間（60 ℃）	S	－	20 ～ 170
蒸留残留物 トルエン可溶分(1)	質量 %	－	97 以上
貯蔵安定度（24 時間）	質量 %	1 以下	

注）（1）この試験は **SK-1** および **2** についてのみ行う
○ スタビロイド **SK-2** は、（社）日本アスファルト乳剤協会規格 カットバックアスファルト乳剤 MK-C 相当品

ソイルセット MN　セメント・乳剤安定処理用

ソイルセット MN はノニオン乳剤です。

用　途

- ○ 路上再生路盤工（セメント・乳剤安定処理）
- ○ 土まじり骨材、特殊なフィラーとの混合

特　長

- ○ セメント、高炉スラグ、石灰、ローム、クレイ等、カチオン乳剤と混合しにくい骨材、フィラーと混合できます。

試験項目 ＼ 種類		ソイルセット　MN
エングラー度（25 ℃）		2 ～ 30
ふるい残留分（1.18 mm）	質量 %	0.3 以下
セメント混合性	質量 %	1.0 以下
粒子の電荷		－
蒸発残留分	質量 %	57 以上
蒸発残留物 針入度（25 ℃）	1/10 mm	60 を超え 300 以下
蒸発残留物 トルエン可溶分	質量 %	97 以上
貯蔵安定度（24 時間）	質量 %	1 以下

その他 JIS 規格および JEAAS 規格準拠の各種アスファルト乳剤を製造、 販売しています。

シンレキ工業株式会社

本　社　〒 144-0052　東京都大田区蒲田5丁目44番5号
TEL　03-3736-0561　FAX　03-3736-0532
URL　https://www.shinreki.co.jp　E-mail　info@shinreki.co.jp

v2.2_2025.05